

第21回 熊本TDM研究会

代表幹事：尾田一貴 幹事：宮村重幸、九万田由貴江、喜多岡洋樹、橋口ゆみ

昨今の医療薬剤学でのPK/PD理論の進展のもと、実際の医療現場での薬剤師の関わり方が、大変重要になってきています。医師、薬剤師の方々とTDMに関する勉強と、実際に各々の病院での事例を持ち合い、TDM業務を更に深く学び身に付ける為の勉強会としたいと思います。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため「Zoomウェビナー」によるWeb配信をさせていただきます。万障お繰り合わせの上、ご参加賜ります様よろしくお願い申し上げます。

日時 2025年 11月7日(金) 18:50-20:30

開催形式：Zoomウェビナーを用いたWEB配信(詳細は裏面へ)

18:50 情報提供

『ペニシリン製剤を取り巻く環境変化とMeijiの取り組み』 MeijiSeikaファルマ株式会社

座長

熊本大学病院 薬剤部/試験研究室
尾田 一貴 先生

19:00 一般講演

演者

一般社団法人 福岡県社会保険医療協会
大牟田天領病院 薬剤部 緒方 進 先生

『当院でのLM1010を用いたバンコマイシンと
ポリコナゾールの自施設薬物血中濃度測定の実運用』

19:30 特別講演

演者

岡山大学 学術研究院医歯薬学域 臨床基礎統合薬学分野
教授 山本 和宏 先生

『抗がん薬TDMの実践と限界と挑戦』

共催：熊本TDM研究会、熊本県病院薬剤師会、Meiji Seikaファルマ株式会社

第20回熊本TDM研究会 事前登録・ご視聴方法のご案内

下記のURL、二次元コードより事前登録をお願い致します。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_6lyfSUrcSH2DvbVwApMvuA



事前登録・ご視聴の流れ

- ① 講演会の「参加申込」は案内状の「URL」または「二次元コード」からアクセス頂き氏名・メールアドレスなどをご入力後、「登録」をクリックします。
- ② 事前登録後、「受付確認メール」が自動送信されます。
- ③ 講演会当日は「受付確認メール」に記載の「ここをクリックして参加」ボタンを押し、パスワードを入力してご参加ください。

講演会のご参加に必要な環境

- ① インターネット接続環境と、パソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかをご用意ください。
- ② 当講演会は「zoomウェビナー」となります。
PC以外での参加の際には必ず「zoomミーティング用クライアント」の無料アプリをインストールしてご参加ください。
- ③ 参加される方のインターネットの接続環境によっては、映像・音声が不安定になる可能性があります。
- ④ 通信料は視聴者の方のご負担になりますことをご了承ください。

<ご注意>

当講演のWeb視聴に際しまして、薬機法上の問題等に抵触することを避けるため、以下の2点につきましては固くお断りしておりますこと、予めご了承ください。

- 第三者へメール転送
- 医療関係者以外を交えた視聴

<連絡先>

Meiji Seika ファルマ(株) 医薬九州支店 熊本営業所 松村 聡志

Cel : 070-7467-6499 E-mail : satoshi.matsumura@meiji.com